

《所属》 御中

産学官連携推進室

研究助成金等の公募について（お知らせ）

標記について、次項に記載いたしておりますとおり、研究助成等の公募がありましたのでお知らせいたします。つきましては、貴所属の関係者へご周知くださいますようお願いいたします。

※ 留意点

- ・ 公募情報の詳細については、大学ホームページの民間財団助成金情報（以下参照）を必ずご確認ください。
- ・ **機関長等の承認が必要な募集については、当室から上申いたします。** 学内提出期限を早めに設定していますので、期限を遵守いただきますようお願いいたします。
- ・ **直接応募の場合については、正式提出後に申請書の写しを当室宛てにご提出をお願いいたします。なお、直接応募が可能な公募について、当室から郵送を希望する場合は、学内提出期限までに提出書類をお送りください。**
- ・ 本助成金情報については、学内メールにおける配信を行っておりますので、希望者につきましては、右下の提出先欄に記載しておりますメールアドレス宛にご連絡ください。
- ・ 本学からの申請数が「1名」等となっている募集案件については、原則として学内選考を実施いたしますのでご了承ください。

～民間財団等助成金 公募情報ページ（URL）～

<https://www.kurume-u.ac.jp/joint/assistance/>

～製薬企業等の奨学寄付金・研究助成等公募情報はこちらから～

<https://kikinkurumel.studio.site/>

【提出先】

産学官連携推進室 青山

内線：8302

sangaku@kurume-u.ac.jp

○令和7年7月締切

学内締切	財団等名	募集名	申請数	年齢基準	推薦可否	問い合わせ先等URL	備考
令和5年7月7日	小林製薬青い鳥財団	令和7年度(2025年度) ①支援活動 一般プログラム/継続支援プログラム	複数可	無	要	https://www.kobayashi-foundation.or.jp/assist/index.html	障がい・病気に悩む子ども達とその家族が抱えている様々な医療・福祉上の支援活動及び調査研究で、日本国内で行われる研究
令和5年7月7日	小林製薬青い鳥財団	令和7年度(2025年度) 調査研究助成	複数可	無	要	https://www.kobayashi-foundation.or.jp/assist/index.html	対象分野：障がい・病気に悩む子ども達とその家族が抱えている様々な医療・福祉上の支援活動及び調査研究で、日本国内での研究
令和7年7月29日	中島記念国際交流財団	令和8年(2026年度)日本人海外留学奨学生	複数可	30歳以下	要	http://www.nakajimafound.or.jp/koubo.html	対象分野：(1)情報科学・(2)生命科学・(3)経営科学。30歳以下(令和8年4月1日現在) 修士号・博士号取得目的令和8年度中に新たに留学開始すること推薦者は指導教官。 ※受付期間は8月1日(金)～
令和7年7月29日	中島記念国際交流財団	令和8年(2026年度)日本人若手研究者研究助成金	複数可	37歳以下	否	http://www.nakajimafound.or.jp/koubo.html	対象分野：(1)情報科学・(2)生命科学。37歳以下(令和8年4月1日現在)。主として日本学術振興会の特別研究員経験者(経験者でなくても応募は可能) ※受付期間は8月1日(金)～
令和7年7月29日	国際医学研究振興財団	2025年度 海外留学助成	1件	40歳未満	要	https://fomr.or.jp/abroad/	疾病の病態生理の解明や予防・診断・治療に関連する基礎医学および臨床医学研究のために海外留学をする研究者の留学費用を助成
令和7年7月31日	臨床薬理研究振興財団	2025年度(第50回)研究奨励金交付	1件	45歳未満	要	https://www.rinyaku-fdh.or.jp/jigyuu/kenkyu/	臨床薬理研究「ヒト」を対象とした臨床研究及び臨床応用のための研究、「小児」を対象とした臨床研究及びそれを支える臨床応用のための研究枠(少なくとも3枠)
令和7年7月31日	臨床薬理研究振興財団	2025年度(第50回)海外留学助成金交付	1件	45歳未満	要	https://www.rinyaku-fdh.or.jp/jigyuu/kasai/	・臨床薬理研究を志す45歳未満で、海外での研究を希望する者 ・臨床薬理研究に実績のある施設への留学を希望する者(翌年1月から12月までに出発する者)
令和7年7月31日	臨床薬理研究振興財団	2025年度(第3回)若手研究支援交付	購読から1件	40歳未満	要	https://www.rinyaku-fdh.or.jp/jigyuu/wakata/	40歳未満の臨床薬理研究に従事、またはそれを志す自ら研究に従事している研究者※外国で行う研究は不可 ※主任教授の推薦

○令和7年8月締切

学内締切	財団等名	募集名	申請数	年齢基準	推薦可否	問い合わせ先等URL	備考
令和7年8月1日	中谷財団	2025(令和7年度)交流プログラム【第2回 海外派遣】	1件	40歳以下	要	https://www.nabatani-foundation.jp/grant_exchange/grant_exchange_01/	資格：日本の大学およびこれに準ずる研究機関に属する研究者、または技術者。(大学院生も応募可) 募集締切日に40歳以下の方。 条件：申請者の所属機関長による推薦・出張承諾書、および発表の採択通知が必要。同一研究科(専攻)から、同一の会議または研究会への採択については、最大2名(応募制限はなし)
令和7年8月1日	中谷財団	2025(令和7年度)交流プログラム【第2回 日本招聘】	1件	無	否	https://www.nabatani-foundation.jp/grant_exchange/grant_exchange_01/	資格：応募者は、招聘する日本側受入責任者とし、大学およびこれに準ずる研究機関に属する者。案件・国内開催会議等の内容が分かる資料(パンフレット等)を提出。被招聘者に関する資料(代表的な論文等)を提出
令和7年8月1日	テルモ生命科学振興財団	第5回 森下泰記念賞	1件	無	要	https://www.temomaiden.or.jp/terma/commemoration/	日本国内の研究機関(企業を除く)に所属する研究者で、医工連携・融合領域において顕著な業績を上げ、今後の活躍が期待される者
令和7年8月4日	上原記念生命科学財団	2025年度 研究助成(生命科学分野)	基礎1件 臨床1件	無	要	https://www.uharazaiden.or.jp/grants/kojin/	対象：生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関連する次の諸分野の研究 (A) 東洋医学・体力医学・社会医学、栄養学・薬学一般・(B) 基礎医学・(C) 臨床医学 ※推薦書の条件は応募要項を参照
令和7年8月4日	上原記念生命科学財団	2025年度 研究助成(生命科学と他分野との融合部門)	1件	無	要	https://www.uharazaiden.or.jp/grants/kyokyu/	対象：生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関連する次の諸分野の研究(生命科学と情報学、工学、材料学などとの融合領域)
令和7年8月4日	上原記念生命科学財団	2025年度 研究奨励金(生命科学分野)	基礎1件 臨床1件	原則、1988年4月1日以降生	要	https://www.uharazaiden.or.jp/grants/kyokyu/	対象：生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関連する次の諸分野の研究 (A) 東洋医学・体力医学・社会医学、栄養学・薬学一般・(B) 基礎医学・(C) 臨床医学 ※推薦書の条件は応募要項を参照
令和7年8月4日	上原記念生命科学財団	2025年度 研究奨励金(生命科学と他分野との融合部門)	1件	原則、1988年4月1日以降生	要	https://www.uharazaiden.or.jp/grants/kyokyu/	対象：生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関連する次の諸分野の研究(生命科学と情報学、工学、材料学などとの融合領域)
令和7年8月4日	上原記念生命科学財団	2025年度 海外留学助成金Ⅰ(生命科学分野) ：留学1年以上	基礎1件 臨床1件	原則、1988年4月1日以降生	要	https://www.uharazaiden.or.jp/grants/kyokyu/	対象：生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関連する次の諸分野の研究(生命科学と情報学、工学、材料学などとの融合領域) 1年以上の留学 ※推薦書の条件や出立の期間等は応募要項を参照
令和7年8月4日	上原記念生命科学財団	2025年度 海外留学助成金Ⅰ(生命科学と他分野との融合部門) ：留学1年以上	1件	原則、1988年4月1日以降生	要	https://www.uharazaiden.or.jp/grants/kyokyu/	対象：生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関連する次の諸分野の研究(生命科学と情報学、工学、材料学などとの融合領域) 1年以上の留学 ※海外留学助成金Ⅱ(生命科学と他分野との融合部門)と併せて推薦は1件のみ
令和7年8月4日	上原記念生命科学財団	2025年度 海外留学助成金Ⅱ(生命科学と他分野との融合部門) ：留学3か月～11か月以内	1件	原則、1988年4月1日以降生	要	https://www.uharazaiden.or.jp/grants/kyokyu/	対象：生命科学と情報学、工学、材料学などとの融合領域 ※海外留学助成金Ⅰ(生命科学と他分野との融合部門)と併せて推薦は1件のみ
令和7年8月4日	上原記念生命科学財団	2025年度 若手海外留学支援金Ⅰ(生命科学分野) ：留学1年以上	1件	原則、1992年4月1日以降生	要	https://www.uharazaiden.or.jp/grants/kyokyu/	対象：生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関連する次の諸分野の研究(生命科学と情報学、工学、材料学などとの融合領域) ※若手海外留学支援金Ⅱ(生命科学と他分野との融合部門)と併せて推薦は1件のみ
令和7年8月4日	上原記念生命科学財団	2025年度 若手留学支援金Ⅰ(生命科学と他分野との融合部門) ：留学1年以上	1件	原則、1992年4月1日以降生	要	https://www.uharazaiden.or.jp/grants/kyokyu/	対象：生命科学と情報学、工学、材料学などとの融合領域 ※海外留学助成金Ⅰ(生命科学と他分野との融合部門)と併せて推薦は1件のみ
令和7年8月4日	上原記念生命科学財団	2025年度 若手留学支援金Ⅱ(生命科学と他分野との融合部門) ：留学3か月～11か月以内	1件	原則 35歳以下	要	https://www.uharazaiden.or.jp/grants/kyokyu/	対象：生命科学と情報学、工学、材料学などとの融合領域 ※海外留学助成金Ⅰ(生命科学と他分野との融合部門)と併せて推薦は1件のみ
令和7年8月4日	旭硝子財団	2026年度(2025年度募集) 「ブループラネット地球環境特別研究助成	1件	チーム代表者	要	https://www.af-info.or.jp/research/sgdy.html	代表者を含め2～4名の研究チーム。化学・生命・物理・情報・建築・都市・人文・社会科学・環境フィールド研究からなる5分野の研究者による連携・地球環境問題の解決を目指す研究とする。立案・実行にあたっては、専門(前述の5分野)の異なる研究者との連携であることを重視する。
令和7年8月4日	特定医療法人乃成病院 小林孫兵衛記念医学振興財団	第33回(2025年度)研究助成	複数可	満45歳以下	要	https://manarikorin.or.jp/act-act/kohayashimagaei	1. 研究助成の対象となるテーマ (1) 難病、生活習慣病、老年病に関する医学的研究 (2) 精神障害に関する医学的研究 (3) 医学的リハビリテーションに関する研究
令和7年8月4日	中外創薬科学財団 旧：東京生化学研究会	令和8年(2026年度) 国際交流研究助成金	1件	原則、申請時40歳未満(招聘者)	要	https://fndb.com/business/grant-grants/#koukyuu	諸外国より若手研究者を日本国内の大学あるいは研究機関に招聘し、日本と諸外国の若手研究者による創薬並びに生命科学に関する国際交流研究を支援することを目的。申請は日本国内の大学あるいは研究機関等に所属する受入研究者が行う。 ※応募条件、詳細については、応募要項を必ずご確認ください。
令和7年8月4日	旭硝子財団	2026年度 研究奨励	複数可	1980年1月1日以降生	要	https://www.af-info.or.jp/research/sgdy.html	研究分野：科学・生命分野 物理・情報分野。「研究奨励」プログラムは、若手研究者による基礎的・萌芽的な研究を支援するとともに、助成期間終了後は継続型グラントへの応募機会を提供
令和7年8月7日	近藤記念医学財団	2025年度 学術奨励賞	複数可	無	要	https://www.tomisaka.or.jp/kyou/bushuu/tebid/162-Default.aspx	生活習慣病を中心とする各種疾病の早期発見に繋がる臨床検査・画像診断・予防医学に関する研究であること。
令和7年8月13日	ふくおか公衆衛生推進機構 (日本対がん協会 福岡県支部)	第60回がん研究助成金	1購読等につき1件	39歳以下	否	https://www.fuhou.or.jp/news/34/detail	がんに関する研究で、2028年3月末迄に研究成果がまとまり、かつ学会、学術誌に発表が可能なもの。医学、歯学、薬学、保健学(看護学、放射線技術学、臨床検査学等)、その他の学科で、がんに関する基礎・臨床・疫学・検診、その他のがん研究の分野が対象。
令和7年8月21日	旭硝子財団	2025年度(2024年度募集) サステイナブルな未来への研究助成(発展研究コース)	複数可	無	要	https://www.af-info.or.jp/research/sgdy.html	建築・都市分野、人文・社会科学分野、環境フィールド分野。基礎的な研究の成果をもとに、さらに発展させる研究を支援するコース